

関大LMS

アンケート教材作成・操作マニュアル

【目次】

1. まずはじめに
 - 1-1. アンケート教材の違いについて P.1

2. 操作説明
 - 2-1. 簡易アンケートを作成する P.2
 - 2-2. 通常のアンケートを作成する P.3
 - 2-3. 集計結果を確認する P.4

3. 注意点 P.5

1. まずはじめに

1-1. アンケート教材の違いについて

関大LMSでは、2種類のアンケート教材を作成できます。

◆**タイムラインから作成する『簡易アンケート』**

◆**通常の教材作成の『アンケート』**

☆「タイムライン」より作成する『**簡易アンケート**』教材

設問が1つのみ作成でき、授業中に簡単なアンケートを取り、すぐに学生に集計結果を公開することができます。作成後は、通常のアンケート教材と同様に、「編集」より設問を追加することが可能です。

簡易アンケートを作成するとタイムライン上に即時公開となります。
(※学生には、タイムラインから実施(実行)するように指導してください。)

☆「教材を作成する」より作成する『**アンケート**』教材

設問を複数作成でき、オプションを設定することで、より詳細なアンケート教材を作成することができます。条件分岐機能を使用することで、設問ごとに回答の必須/任意を設定することが可能です。

通常のアンケート教材作成では、オプション設定の【[+] 他のコースメンバーへ回答を公開する】の中の『提出されたアンケート/レポートの公開』はデフォルトでは、「しない」設定のため、アンケート結果が非公開となります。

そのため、アンケート集計結果を即時公開したい場合は、『**簡易アンケート**』作成がオススメです。

アンケート教材のオプション設定に関して、以下の点にご注意ください。

【[+] 問題表示】内の条件分岐機能を使用：「する」を選択します。選択後、下記の3項目は連動して設定が「する」へ切り替わります。

- ◆ 「前の問題に戻れないように設定」
- ◆ 「未回答があった場合」
- ◆ 「回答の見直しを許可」


2. 操作説明

2-1. 簡易アンケートを作成する

簡易アンケート教材を作成します。

学生の意見を授業に反映できるため、クリッカーとして使うことができます。

1 コースを選択後、タイムラインの ボタンをクリック

コースリスト（時間割表）から、作業する科目を選択し、タイムライン右上「 ボタン」をクリックします。

「教材の作成」タブの「**簡易アンケートを作成**」をクリックします。



図2-1 教材一覧画面（タイムライン操作画面）

2 タイトル、質問内容を入力、質問スタイルを選択

タイトル、質問内容を入力し、**質問スタイル**を以下の5つより選択します。

- ◆ 選択肢のみ
- ◆ 複数選択
- ◆ 単語・数値入力
- ◆ 単数選択（手入力）
- ◆ 複数選択（手入力）

3 選択肢を設定

選択肢数はスライダーで指定することもできます。
※最大で9個作成できます。

『単数選択（手入力）』もしくは『複数選択（手入力）』の場合は、各選択肢の値を入力します。

※「**選択肢追加**」をクリックし、必要な数だけ入力します。



図2-2 アンケート教材の作成画面（タイムライン操作画面）

4 「新規作成」をクリック

「**新規作成**」ボタンをクリックします。

<<作成例>>

授業内容をスマートフォンで撮影し、
選択肢のみ設定で簡単作成！

※質問内容および選択肢の項目を写真撮影し、
ファイルを添付、質問スタイルは『選択肢のみ』と設定する
だけで完了です。

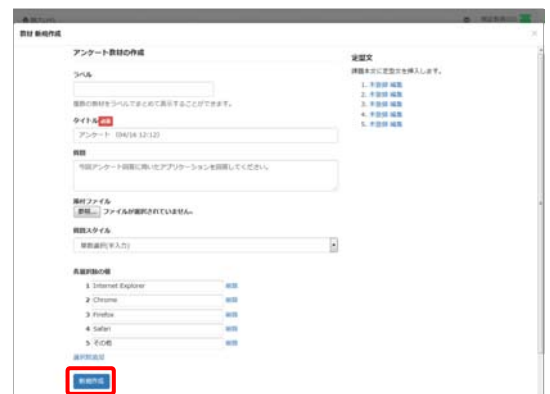


図2-3 サンプル画面

2-2. 通常のアンケートを作成する

通常のアンケート教材を作成します。（詳細については、コース管理者マニュアルを参照ください）
複数の設問を作成し、条件分岐機能を使用することで、回答の必須/任意を設定したアンケート
が作成できます。

1 コースを選択後、教材を作成する ボタンをクリック

コースリスト（時間割表）から、作業する科目を選択し、
教材一覧画面右上「教材を作成する ボタン」
（メニュー「教材▼」>「教材を作成する」でも可）
をクリックし、「アンケート」をクリックします。

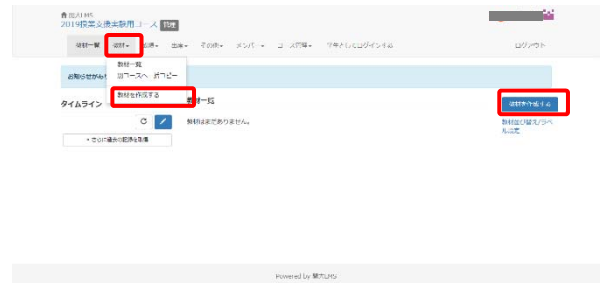


図2-4 教材一覧画面

2 タイトルを入力し、その他オプションを設定

タイトルを入力し、その他オプションを設定します。

ページ設定

設問を1ページ内に表示したい場合に、
「単一ページ：1ページに全ての問題を表示します」を選択します。
※単一ページを選択した場合、条件分岐機能は使用できません。

条件分岐機能を使用

設問ごとに回答の必須/任意を設定したい場合は、
「する」を選択します。
※ページ設定：「複数ページ」を選択しておく必要があります。
※前の問題に戻れないように設定：「する」のみ選択可能です。

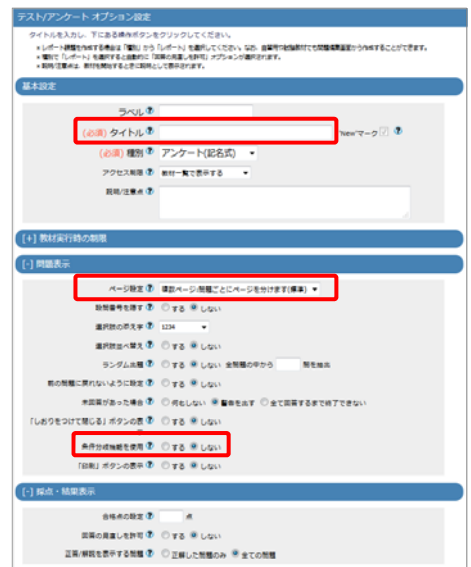


図2-5 アンケート教材のオプション設定画面

3 問題編集画面に入力

「設問」および「選択肢」を入力します。

条件分岐機能を使用：「する」と設定した場合、画面左側に、
「分岐条件設定」ボタンが表示されます。

※全ての設問を作成した後で、設問ごとに回答の必須/任意
を設定できます。

クリックすると、新しいウィンドウで開きます。（図2-7）
「必須」欄にチェックを入れ「保存」ボタンをクリックします。

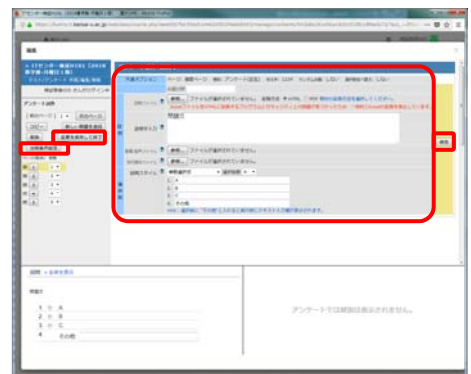


図2-6 アンケート教材の問題編集画面

4 「保存」・「変更を保存して終了」ボタンをクリック

「保存」をクリックし、
「変更を保存して終了」ボタンをクリックします。



図2-7 分岐条件設定画面


2-3. 集計結果を確認する

実施状況の確認や集計結果をグラフで確認できます。

1 作成済のタイムライン上の教材（枠内）をクリック

図2-8のように、作成後は、『タイトル（リンク）を公開』と表示されます。

枠内（赤枠で囲った部分）のタイトルではない場所をクリックすると、「実行」「集計結果」「削除」ボタンが表示されます。

「 ボタン」をクリックすることで、利用中の学生数や学生の履歴（実施数）をリアルタイムで確認できます。

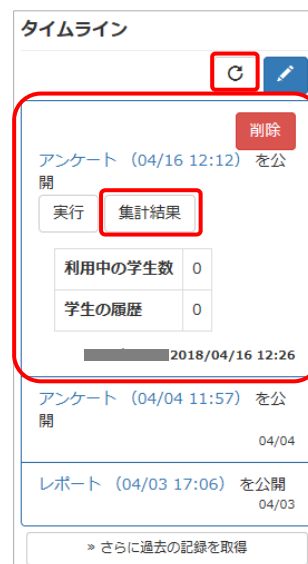


図2-8 タイムライン上の教材をクリック時の表示（枠内）

2 集計結果を確認

図2-8「集計結果ボタン」をクリックします。集計結果は「棒グラフ」か「円グラフ」で表示することができます。

※ユーザが複数回、回答した場合、最後の回答のみ保存されます。



図2-9 集計結果確認画面（棒グラフ）

タイムライン上ではなく、以下の操作でも確認できます。

メニュー「成績▼」>「アンケート集計」をクリックし、対象の教材名を選択し、アンケート集計画面を表示させます。

通常のアンケート教材についても、集計確認方法は、上記操作と同様です。

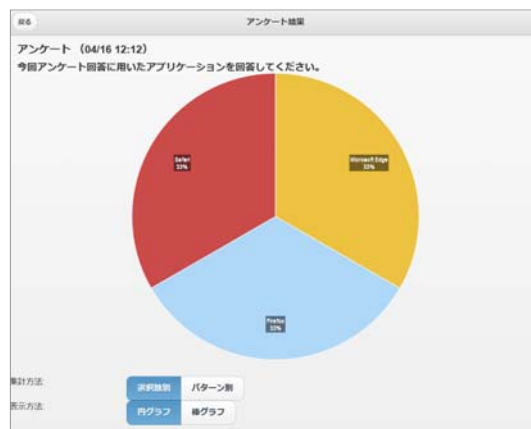


図2-10 集計結果確認画面（円グラフ）

3. 注意点

以下、アンケート教材作成時の注意点です。

作成時の注意（タイムラインから作成した場合）

タイムラインから作成した教材の場合、
アクセス制限（公開設定）は、
「**教材一覧で表示する**」の状態で作成されます。

「**教材一覧で非表示にする**」場合は、
教材一覧画面の教材名右端「・・・」を
クリックし、「**公開/非公開設定**」より
編集してください。

○印にマウスカーソルをあわせると、
「**公開中/非公開**」の状態（区別）が分かります。

学生は公開中の場合、実施可能

学生はタイムライン上の「**教材名（リンク）**」をクリックする、
あるいは、図3-5「**実行**」ボタンをクリックして取り組むように
指導してください。

教材一覧では非公開中である教材を
タイムライン上から実施しようとする、
図3-6の画面が表示され実施できないため、
授業準備で予め教材を作成していた場合、
公開/非公開設定にご注意ください。



図3-1 教材一覧画面（タイムラインから作成した教材）



図3-2 タイムライン上の教材表示（枠内クリック時）



図3-3 公開/非公開設定画面

アクセス制限（表示の場合）



アクセス制限（非表示の場合）



図3-4 教材一覧画面での公開/非公開の区別



図3-5 タイムライン上の教材表示（枠内クリック時）



図3-6 学生の教材実行画面